

自動動画作成ツール

SPOKES

読み上げ調整マニュアル

1:読み上げの間隔調整 → P.3をお試ください。

テロップでは自然に見えても、再生したときに「間」がないのを調整する。

2:自然な読み上げへの調整 → P.5から順にお試ください。

音声の訛りやトーンの上げ下げ、アクセントの位置などを調整する。

これらの調整で、違和感のない自然な読み上げを実現します。

調整したい内容に合わせて、こちらの資料をご活用ください。

(両方該当する場合は1からご確認ください。)

句読点「、」「。」の使い方

区切りには読点「、」 一呼吸置くときは句点「。」

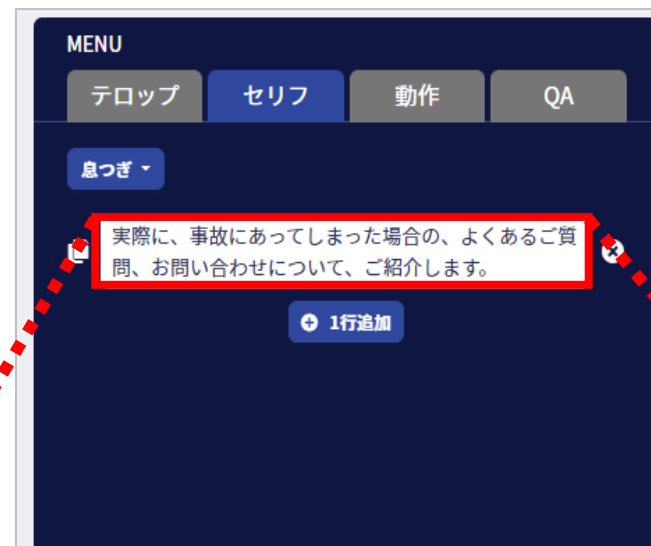
【例】 1. ~~~ 大文字・小文字・数字・記号
→ 1。 ~~~ → 大文字、小文字、数字、記号

(※「.」や「・」では区切られない)

文章の中に読点「、」を入れるだけで

イントネーションの精度がかなり向上します。

落ち着いた話し方にもなるので、セリフ欄にはテロップ欄より多くの「、」を入れると自然なトーンになります。



実際に、事故にあってしまった場合の、よくあるご質問、お問い合わせについて、ご紹介します。

息継ぎタグの使い方

しっかり間を取るときは息つきタグ

【例】 ~お願いしますそれでは~

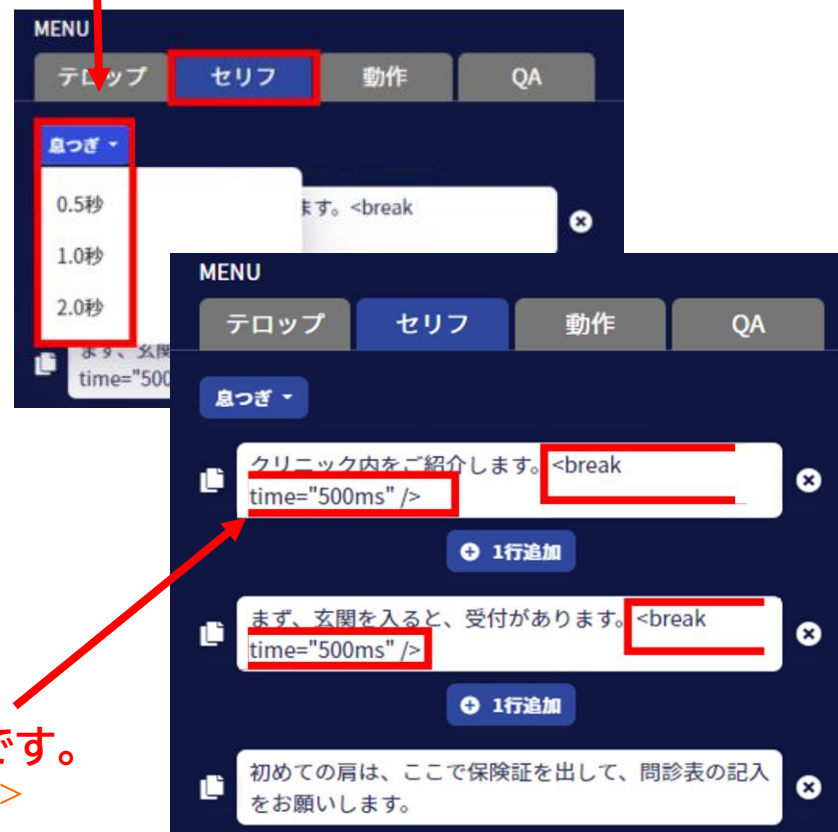
→ ~お願いします<break time='1s' />それでは~

(※しっかり間を取りたい時に)

セリフ読み上げの際に、「間」を持たせることができます。
必要に応じて次のセリフの間に息つき設定を行うと、
より自然にセリフを読み上げます。

▶ **0.5秒、1.0秒、2.0秒にて調整が可能です。**

※細かく調整したい場合には、<break time='●s' />
の中の数字を変更することで微調整が可能です。



ひらがなに変換

【例】 自動で読み上げ音声へと変換されます。 → 自動でよみあげおんせいへと変換されます。

(※「読み上げ」と「音声」の間に区切を入れてしまう。全部ひらがなにすると、なめらかに読んでもくれる)

再生導線(「みちびせん」と読んでしまう) → 再生どうせん

(※「導線」という単語だけなら正しく読めるが、前後の文字により読み方を変えてしまうことがある)

カタカナに変換

【例】 人事ではない → ヒトゴトではない

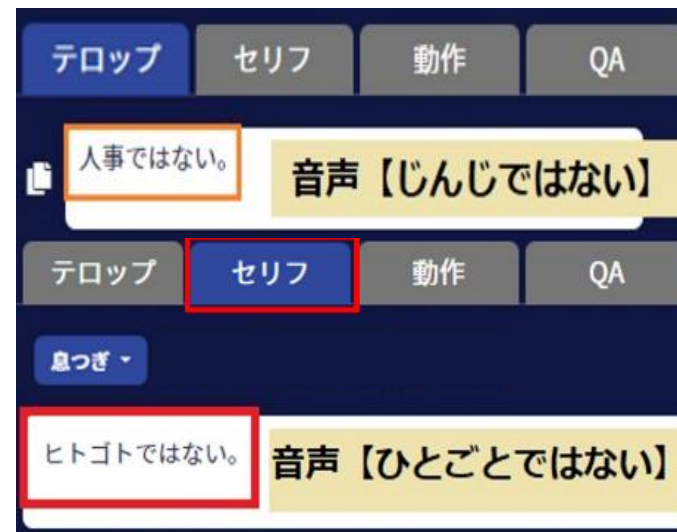
(※音声では「じんじ」と読んでしまう)

セリフにあたる → セリフにアタル

お好みの音声 → オコノミの音声

動画映えする資料になります。 → 動画バエスル資料になります。

(※微妙なイントネーションの調整)



数字に変換

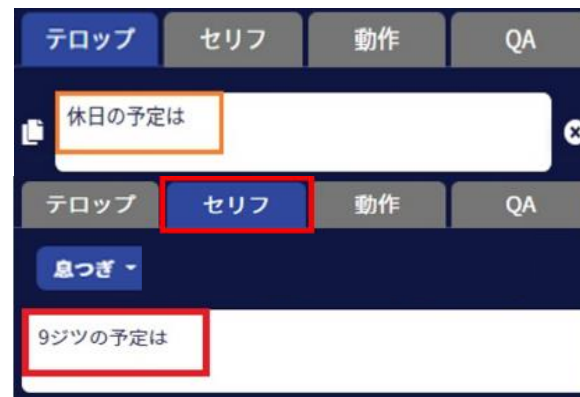
【例】 ご入力のうえ → 5にゆうりよくのうえ
休日 → 9ジツ / 散漫 → 3万

(※微妙なイントネーションの調整)

漢字を当て字にする

【例】 ホームページ等 → ホームページ塔
16:9のワイド版を推奨 → 16対9、のワイド番を推奨
販売権 → 半倍券

(※漢字から別の漢字に変換、記号を変換、当て字を作るなど)



ローマ字・英語に変換

【例】 ローマ字 : 案内 → ANNAI

英語 : 産卵 → SUNRUN

(※微妙なイントネーションの調整)

テロップ	セリフ	動作	QA
診療時間をご案内します。			
1行追加			024/84

テロップ	セリフ	動作	QA
ウミガメの産卵時期は			

テロップ	セリフ	動作	QA
息つき			
診療時間を、ごANNAIします。			

テロップ	セリフ	動作	QA
息つき			
ウミガメのSUN RAN時期は			

組み合わせて変換

ひらがなカタカナ漢字全部を混ぜこみ、適切な音を見つける

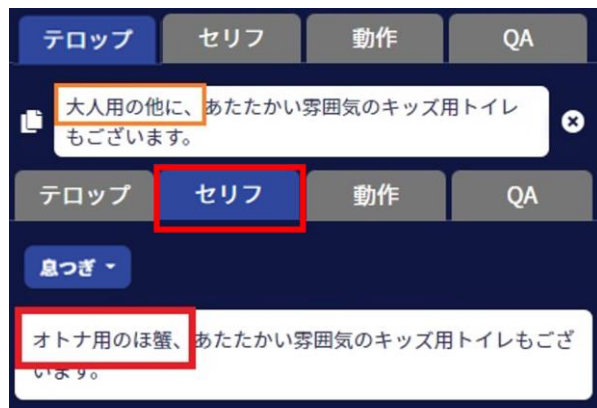
【例】

各ボックスに分けて登録されます。→ **カクBOX**に分けて登録されます。

アドレスを入力してください。→ **亜土レス**を**New**力してください。

ご設定いただけます。→ **ごセッテイ板**だけます。

(※前後の文字にイントネーションがひっぱられてしまう場合など)



カギカッコ「」の使い方

ほんの少しその単語を強調したいときや、イントネーションを整えたいとき、長い専門用語などは変な所で区切られる時があるため、ひとくくりの意味合いで使用

【例】再生ボタンクリックでBGMを視聴できます。→ 再生ボタン「クリック」でBGMを視聴できます。

本動画は → 「本」動画は

(※少し長めの文章の場合、「」で括ることによりイントネーションが整う)

/ (スラッシュ) の使い方

【例】+1行追加をクリック → +1行/追加をクリック

自動でURL化されます。 → 自動で/URL化されます。

(※句読点ほど区切りたくないが、イントネーション的に少し間を開けたい場合など)



助詞を使う

元の文の日本語で上手く読み上げができない時に、
助詞を挟むことで綺麗に読める可能性がある

【例】 動画再生する → 動画を再生する
東京行ってくる → 東京へ行ってくる

話し口調でセリフ作成をすると助詞が抜けることが多く、可能な限り

「…に」「…を」「…は」「…が」 などを入れて作成する。

※読み上げの文章を作る段階で、可能であれば意識的にお使いください。

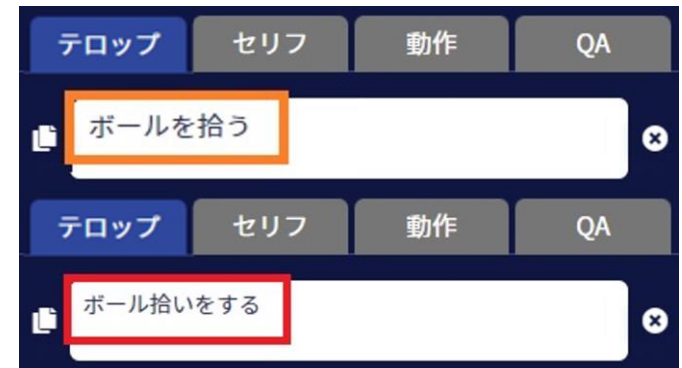
2: 自然な読み上げへの調整(言い換え)

他の同義語に言い換えをする

【例】 スーパーで魚を買う → スーパーで魚を**購入する**
医者に**診て**もらう → 医者に**診察して**もらう
ホテルまで**送迎**します → **宿泊先まで送り迎え**します
パンフレットを差し上げます → **冊子**を差し上げます
本を発行する → **書籍**を発行する

ここまでお試しいただいても違和感が拭えない場合には、
可能な範囲で上記のような言い換えをご検討ください。

解決が難しいときはサポートデスク(次ページ)にご相談ください。



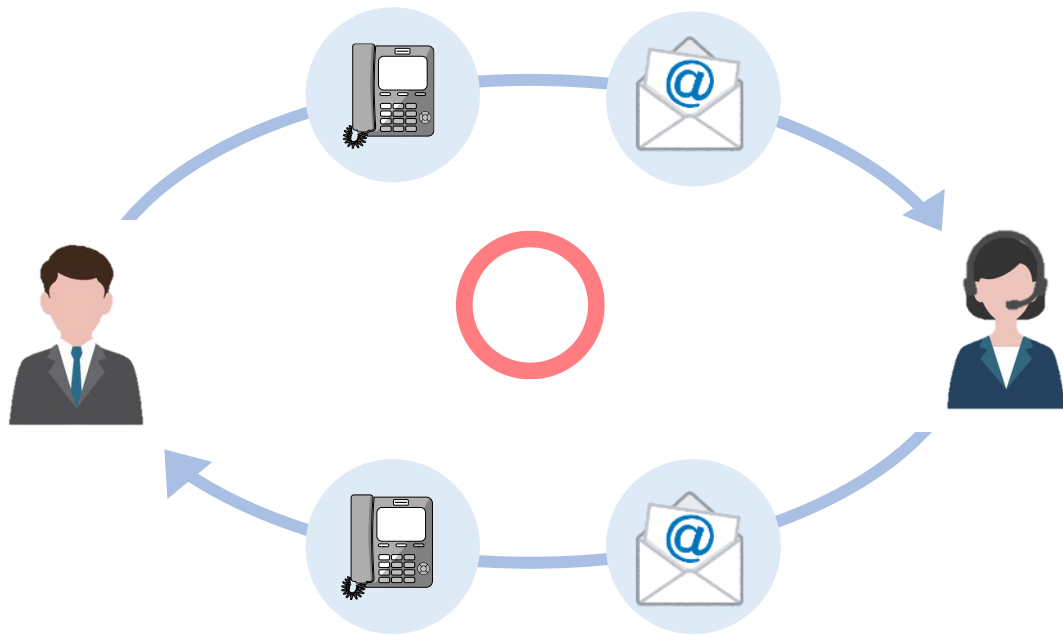
2: 自然な読み上げへの調整(捨て仮名)

捨て仮名を追加する

【例】 トイレットペーパー → トイレットペ^エペア
コーラス → コ^オーラス

The screenshot shows a text input interface with a dark blue background. At the top, there are four buttons: 'テロップ' (highlighted in blue), 'セリフ', '動作', and 'QA'. Below these is a text input field containing 'トイレットペーパー'. Below the input field is another row of buttons: 'テロップ', 'セリフ' (highlighted with a red box), '動作', and 'QA'. Below that is a '息つき' button with a dropdown arrow. At the bottom is a larger text input field containing 'トイレットペエペア', where the 'エ' character is highlighted with a red box.

The screenshot shows a text input interface with a dark blue background. At the top, there are four buttons: 'テロップ', 'セリフ', '動作', and 'QA'. Below these is a text input field containing 'コーラス'. Below the input field is another row of buttons: 'テロップ', 'セリフ' (highlighted with a red box), '動作', and 'QA'. Below that is a '息つき' button with a dropdown arrow. At the bottom is a larger text input field containing 'コオーラス', where the 'オ' character is highlighted with a red box.



SPOKESサポートデスク

☎ 029-875-5551

✉ support@bloomact.co.jp

<営業時間> 平日 9:30~18:00

テクニカルサポート問合せフォーム

お問い合わせは [《こちら》](#)

ご調整いただく中でご不明点などございましたら、
お気軽に弊社サポートデスクまでお問い合わせください